

迎春



宝船

「宝船」は、正月の初夢を見るために枕の下に敷いた縁起物。多くは米俵・財宝を積んだ帆掛船の絵に七福神を書き、回文献などを書き添えたもの。(以上「広辞苑」より)

今年こそ「宝は湧きもの」となりたいものです。「宝の持ち腐れ」にならないように。

表紙写真は小川敏榮さん(蓮花寺)作「宝船」です。(役場正面ロビーに1月20日頃まで展示)



1999
vol. 370

今年 は 卯年

今年 は卯年。十二支の四番目のうさぎ年です。うさぎは、ウサギ科のほ乳類です。うさぎというと耳が長く、目が赤く、毛は白、ビョンビョンと跳ねる動物を思い浮かべますが、これはわたしたちがよく見る日本白色種で、ほかにも多くの種類があります。毛が白黒(または白茶)でパンダウサギとも呼ばれるグッチ、耳が下がったロップイヤ、耳の短いビーターラピットなどです。

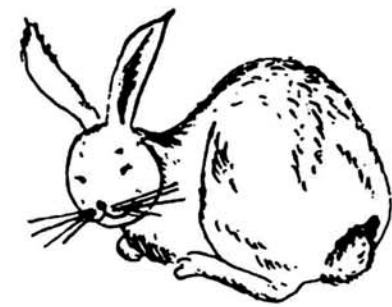
うさぎを数えるときに、一匹、二匹と言わずに一羽、二羽と言います。これは、昔、獣肉を食べるのを忌み嫌っていた時代に、鳥のような数え方をしていたうさぎを食べていたからでしょう。うさぎは貴重なたんばく源だったので、誰でも知っているうさぎの話といえば「うさぎとカメ」です。うさぎとカメが向こうの山まで、どちらが先に行けるか競争します。早いうさぎは、カメがのろいを見て途中で油断して昼寝をしてしまいます。その間にカメがゴールするというお話で、地道に努力すれば必ず成功するという教訓です。

もう一つ日本の昔話で有名なのが「カチカチ山」です。この話にはちょっと残酷なシーンもあるのですが、最近ではあまり語り継がれていないようです。タヌキにおばあさんをころされてしまい、嘆き悲しむおじいさんに同情して、うさぎがあだ討ちをします。うさぎはタヌキを薪拾いに誘い、タヌキが背負った薪にカチカチと火打ち石で火をつけてやけどをさせます。さらに、タヌキを泥船に乗せて川に沈めてしまいます。

うさぎの復讐という筋書きですが、知恵が勝利をもたらすということ、弱きを助け、強きをくじく勧善懲悪の教えとされています。

うさぎは悪役だったり英雄だったり、だましたりだまされたりと、いろいろな役回りをこなしています。

よく知られているうさぎというと、月の餅つきうさぎがあります。平成11年用の寄付金付お年玉付50円郵便切手および年賀郵便切手の意匠は、餅つきうさぎであります。



新年あけましておめでとうございます。▼何度も言うようですが、今年はいよいよ私の所属する企画調整課では、平成11年度は例年に無い厳しい(というより忙しい)試験の年になる模様です▼「広報みしま」に載せる記事も必然的に多くなるのでしようか▼西暦1999年(九(苦)が3つ)▼文字通り「三重苦」になるかもしれない▼21世紀まであと2年足らず▼時代はほんとうに一変してしまうのでしょうか▼うさぎのごとくビョンビョン跳ねるのもいいですが、今年はいよいよ(人の話をよく聞きつつ)物事に当たりたいと思います▼今年も「広報みしま」をよろしく願います(矢川)





新春のごあいさつ

三島町長 木戸保之

町民の皆様、あけましておめでとうございます。謹んで新年のお喜びを申し上げます。

日ごろは、町政に対しまして、温かいご理解、ご支援を賜り心から感謝申し上げます。

昨年は、日本列島全体が長引く不況の影響を受け、日本経済は戦後最悪の事態といわれております。従いまして、国、地方の財政状況はさらに悪化し、厳しい財政運営を覚悟しなければならず徹底した行政改革を実現し、この難局をなんとしても乗り越えていかなければならないと思っております。

昨年を振り返りますと、暗い面だけが記憶に残るような、不安な一年で終わってしまいました。しかしながら、三島町におきましては、全町に防災行政無線の設置や、大杉公園のオープン、さらには南部地区の県営ほ場整備事業の施行に伴う、農家の担い手育成や農地集積等の実績が認められ、輝かしい農林水産大臣賞をいただく等、みなさんのご協力、ご支援によりまして、より大きな成果を上げることができましたことに對しまして深く感謝申し上げます。

これを契機に更に足腰の強い農業を確立し、米の関税化に對する荒波を農家が一体となって乗り越えていただきたいと願っております。

さて、平成11年度は、4月早々に雇用促進住宅の入居開始5月には国道352号線の中永トンネル約1,900mが貫通する予定であり、開通も間近になってまいりました。また、県道阿弥陀瀬上条線、中永宮本線の改良促進のほか、町道日吉平場10号線の改良工事等を継続実施し、道路網の整備を計

画的に進めると共に、ふるさと林道の整備にも取り組んでまいります。さらに、継続事業で多額の投資をいたしてまいりました脇野町小学校校舎の改築や市街地中心部の雨水対策事業も竣工する予定であります。そして、黒川樽井川の改修工事をはじめ、公共下水道事業や天津地区4集落の小型合併処理浄化槽の設置、役場庁舎南部地区18haの市街化区域への編入に伴う宅地造成、さらに黒川湛水防除事業の新規採択や酒蔵トラストサミットの開催等、今後予定される数多くの大事業を町民の皆様のご協力を得ながら全力を上げて推進してまいります。

そして、いよいよ21世紀を目前に、三島町が発展するため弾みをつける年にしたいと願っているところでございますので、町民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



新年のごあいさつ

首都圏みしま会会長 結城栄一



平成11年の春を迎え、首都圏みしま会を代表いたしました故郷三島町の皆様にお祝いを申し上げます。

平成10年末、日債銀倒産の報道、その少し前には長銀の同様の崩壊、そして国有化への波が大きく報道されました。

いずれの銀行も戦後の日本の経済成長がスタートするのと一緒に、いわゆる政治的意図によって始められた銀行であります。政治的意図は、バブル崩壊以前、非常に大きな意義を持っていたわけですが、バブル崩壊と共に不必要なものとなってしまいました。戦後50年の間に打ち立ててきた日本の方針が行き詰まり、変更せざるを得なくなった象徴的な出来事の一つでありました。

昨春秋、小淵総理は1か月の間にアメリカ大統領をはじめ、韓国大統領、ロシア大統領、中国主席と、世界4大リーダーとの会談を行いました。このような政治的大きな出来事は、以前の日本であれば、国家あげて盛り上がったのでしようが、今回の日本の国民は総じて冷静でありました。日本人が外国のお客様に失礼であったというわけではありませんが、この長い不景気の間に、日本人は冷静に現状を見極め対処することを身につけたようです。

新しい時代の始まりです。この長い不景気の中、次の時代への準備が出来つつあるように思えてなりません。

三島町の戦後50年を振り返ってみると、日本の人口が工業化により大都市に集中、三島町も過疎化の経験を味わってきた時代であります。

その後、モータリゼーションの開発と道路の整備が住環境の拡大をもたらし、中心都市・長岡に非常に近い位置で三島町の人口の拡大が始まったと聞いております。情報社会を迎えた今、在宅勤務が本当に実現するとすれば、

三島町は大いに発展する可能性を秘めた町として格好な位置にあります。長岡で働く人の住む場所というだけではなく、東京で働く人の住む場所にもなり得るのです。首都圏みしま会は、拠点を東京に置きながら時代の情報を三島町及びその皆様と共有できればと意気込んでおります。

昨年6月、みしま会総会を東京で開催し、木戸町長さんからもご出席いただき、町当局の真剣さが効を奏し会員の参加も年々増えてきておるところでございます。

また、昨年11月2日・3日にお伺いしたみしま会交流会では、新装間もない蓮花寺大杉公園を会場に皆様方からのたくさん参加があり、久しぶりに逢えることのできる喜びで大変な盛り上がりでありました。三島町のご厚意に甘えながらではあります。交流会は、今後とも発展させていきたいと願っております。

先に申し上げたところでありますが、首都圏みしま会は、時代の変化をより早く皆様と共有できるチャンスになればと、あるいはそれを共有するための連絡のできる環境づくりを意図し、発足された会であると思っております。

また、三島町の歴史をもう一度洗い直してみようということで、「三島町歴史探訪の会」を発足しており、本年5月に山形県上市市を訪問し、「七日市がその昔、上の山藩の飛び地だった」ころを訪ねることとしております。

このような様々な企画の中、懐かしい三島町との連携を一層不変のものにすべく努力してまいります。「新年のごあいさつ」といながら近況報告となってしまいました。

最後に、三島町の益々の発展と町民の皆様のご多幸を祈り新年のごあいさつとさせていただきます。

雇用促進住宅が 4月完成予定!

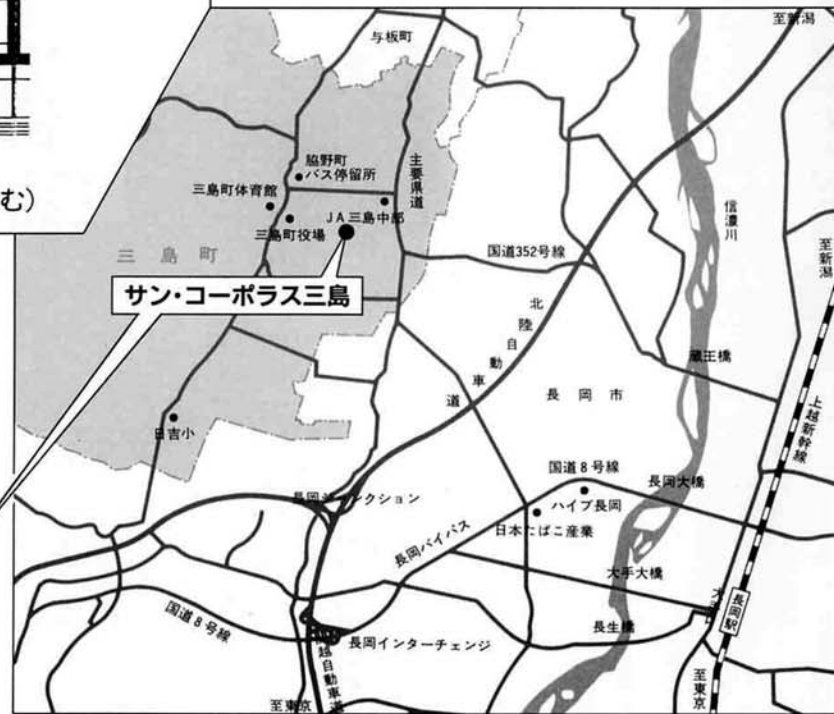
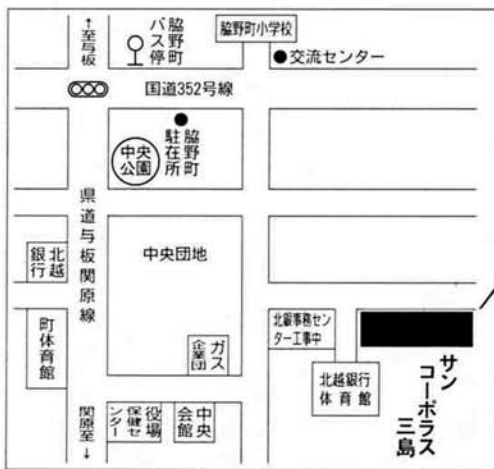
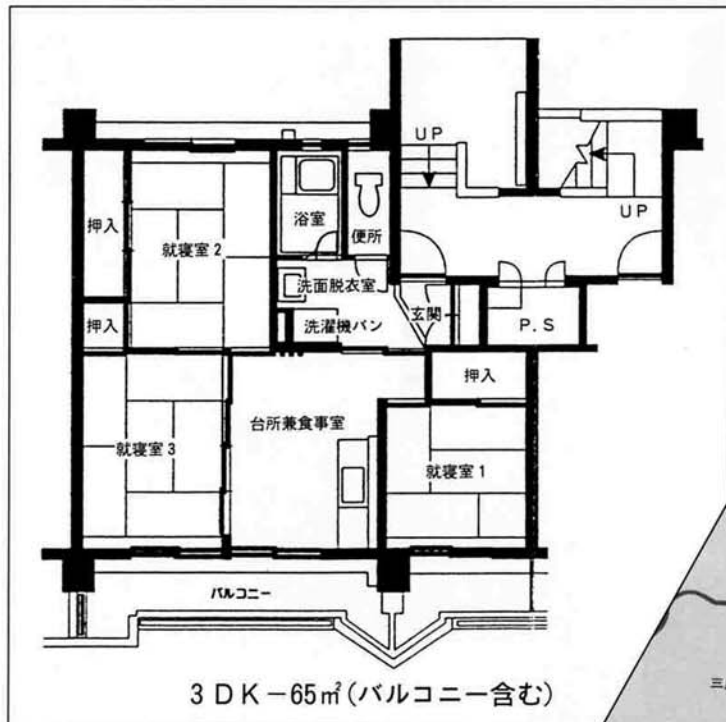
《サン・コーポラス三島》

建物は、鉄筋コンクリート5階建てで、40戸入居可能です。家賃は、就職者で1か月39,400円(共益費800円を含めて)です。(転職者は32,900円)家賃のほかに若干の駐車場使用料がかかります。

- 入居条件は
- 一 雇用保険に加入している方(被保険者である方)
 - 二 同居の親族がある方(家族がある方)
 - 三 毎月の収入額が家賃(共益費を含む)の4倍以上ある方
 - 四 確実な連帯保証人がいる方

昨年春より吉崎東町地内で工事が行われておりました雇用促進住宅が3月下旬に完成し、4月上旬より入居開始が予定されております。この住宅は、Uターン就職者や出向及び転勤等で通勤圏外から住居を移転する勤労者等に対して、住居を確保し、安心して働いていただくため建設されるものです。

申込手続きは
勤務先を管轄する公共職業安定所(ハローワーク)となっておりませんが、詳しいことを知りたい方は、三島町役場産業課(☎0258・42・2221内線220)長岡公共職業安定所(ハローワーク長岡☎0258・32・1181)へお問い合わせください。



まちのNEWS

このコーナーでは、町政の動きや町の行事のほか、楽しい話題を紹介します。あなたの身近なところの話題を、役場広報担当にお聞かせください。

大杉公園「山の果樹園」が完成

～地元有志の善意と熱意に感謝～



蓮花寺大杉公園は、昨年4月のオープン以来、冬期閉園期間に入った12月8日までの間、入園者数は延べおよそ1万人に達しました。
当初、「山の果樹園」として整備が予定されていた公園の一番下(東側)には、地元有志の皆さんがご自分の山や庭から搬出した山梨、山葡萄、山栗、ぐみ、あけび等樹木20本余が移植されました。

心温かい善意と熱意により完成した果樹園を大切に、今後とも訪れる方々に親しまれる公園になるようお願いいたします。地元有志のみなさんありがとうございます。

三島町赤十字奉仕団 社会福祉貢献で「北越銀行賞」

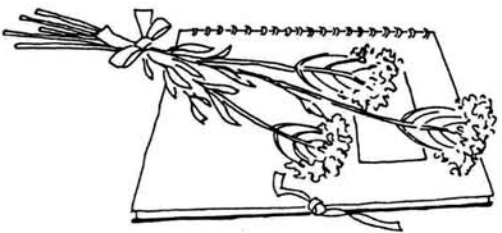
三島町赤十字奉仕団は、昭和61年12月の発足以来、施設ボランティアをメインに三島町西山連峰登山マラソン大会や町主催の敬老会等に当初からスタッフとして携わり、現在でも、町内各大字から主婦層を中心に100人を超えるメンバーによってその活動が支えられています。このたびの「北越銀行賞」については、特別養護老人ホームみしま園への週2回(火曜・水曜)のボランティア活動等定期的な社会福祉貢献活動に対し(株)北越銀行より授与されたものであります。
三島町赤十字奉仕団の活動を担う三島町社会福祉協議会では、ボランティア元年といわれる平成7年の「阪神淡路大震災」のような万一大災害に備え、町等の要請に応えるべくその体制づくりを整えていきたいと思います。



優良賞受賞 『姉とともに』

三島中学校3年生

原 陽子 さんの作品



世界人権宣言50周年及び我が国人権擁護委員制度50周年を迎えた昨年、「全国中学生人権作文コンテスト新潟県大会」において、三島中学校3年生原陽子さんが「優良賞」を受賞いたしました。受賞作品をここに紹介いたします。

障害者。障害者を見ると、ハッキリ言っています。「キモチワルイ」と思う人がほとんどだと思います。私もその中の一人です。

私には、生まれつき障害をもった姉がいます。『障害』と一言でいってもいろんな種類がありますが、姉の場合は「知的障害者」といって、生まれつき知能がおくれていて、身体も多少、健常者に比べればおかしいという障害です。そんな姉と、生まれた時からずっと一緒に同じ空気を吸い、両親からも同じ愛情をうけて生活してきました。なので、「障害者」としてはあつかっていきなく、ごく当たり前のように、ごく普通に接してきましたつもりです。

でも、そんな姉に関して、いろんなことがありました。

例えば、小学校に入学してから。私が一年生のとき姉は六年生だったので、一年間しか

一緒に小学生生活を送っていませんでしたが、その中でこんなことがありました。

そのころ、「○○菌」と言って遊んだことがあると思います。想像がつくとは思いますが、そこに姉の名前を入れて遊んでいた人達がいきました。私はそのことを聞いたとき、三つの感情が流れてきた様な気がしました。一つは怒りの気持ち。一つはショックだという気持ち。そしてもう一つはこんな姉をもって恥ずかしいという気持ちです。多分、三つめの気持ちが一番大きかったんだと思います。

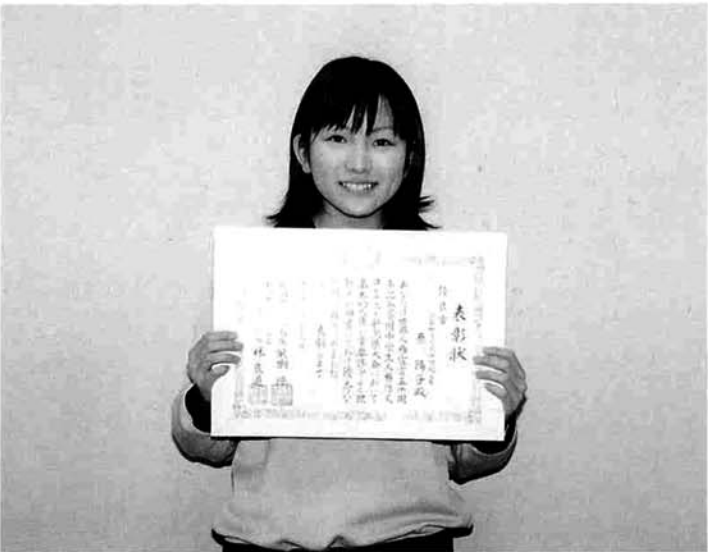
その証拠に、友達と話していると、たまに兄弟や姉妹の話になることがあります。私は、その話題になると、ドキドキします。なぜなら、姉は障害者だから…。そのことを知っている人とさえもその話題になると、あまりいい思いはしません。だから、知らない人とはできるだけその話はもちかけないでほしい

と思っています。もし、姉がいるということ知られても、障害者だとはなかなか言にくいし、言いたくありませんでした。それは、相手が障害者のことをどの様に思っているかわからないから、怖いんだと思います。そんなことを考えていると、「私だって好きで障害者の姉をもったわけじゃない」という気持ちがかみ上げてきます。

その他の例として、どこか出かける時だつて、自然と姉から少し離れて歩くようになりました。なぜなら、まわりにいる人達の目がジロジロと姉のほうに向いているような気がするから…。その『目』というのは、あきらかに「障害者に対する差別の目」でした。私

はその目が嫌いで嫌いでたまらなく気になりすぎていました。あまりにもジロジロと見る人に対しては、こっちからもニラんでしまったことが何回もありました。このような人を見ると、

つくづく、「何でもっと、普通に接してあげられないんだらう?」と思っていました。けれど、それが一般の普通のリアクションです。少しくらい差別ということがあっても、しかたが



ないことだとは思いますが。事実、以前の私もできるだけ姉の存在を人に知られたくなかったのだから。でも、私が姉の存在を隠そうとすることは、姉に対する差別です。私がそういう気持ちである限り、私も人も差別し続けるだろうし、姉もいろんな人からそういう目で見られ続けることに気づきました。そして、自分から人前で、姉の存在を言えることが、解決する第一歩のように思えてきました。

私達は、障害をもつ人に比べ、幸せだ。言いたいことは言えるし、やりたいことはできる…。それだけで十分幸せなことだと思えます。けれど、障害をもつ人達も、自分なりに幸せに向かって前向きに生活しているし、幸せをいろんな場面で感じていると思います。私達がそのことを理解することが、一番大切なことなのではないでしょうか。そう考えると、私は、普通の家庭では体験できないようなことをしてきているので、ある意味、恵まれてる”という考え方もできるようなになりました。

最後に、障害をもつ人を「かわいそう」などという、同情の気持ちで接するのではなく、言いたいことを言い合い、やりたいことをやり合う、同じ人間として、生活していく中で『幸せ』という共通の目標に向かって、努力できるように接していきたいです。

世界人権宣言とは…

第二次世界大戦は、多くの人命を奪う不幸な出来事でした。この悲劇を二度と繰り返すことなく、世界中の誰もが幸せに生活できる国際社会をつくりたいという決意のもとに、1948(昭和23)年12月10日、国際連合(国連)の第3回総会で採択されたのが「世界人権宣言」です。世界人権宣言は、始めて人権の国際的な保障をうたった画期的なもので、前文と30の条文からなります。「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ尊厳と権利について平等である。人間は、理性と良心とを授けられており、互いに同胞の精神をもって行動しなければならぬ。」この第1条をはじめ、世界人権宣言は、「すべての人民とすべての国とが達成すべき共通な基準」(前文)として、市民的、政治的、経済的、文化的分野にわたる多くの権利に触れています。

世界人権宣言が採択されてから50年後の今、世界やわが国には、まだまだ解決されな

ければならない人権問題が数多くあります。世界人権宣言に記されたすべての権利が実現できるよう、わたしたち一人一人が取り組んでいかなくはなりません。

人権擁護委員制度とは…

人権擁護委員制度とは、各市町村(特別区を含む)の地域住民の中にあつて、人権擁護活動を行う人たちです。人権侵害が起きないように地域社会を監視しつつ、人権思想の普及高揚に努めています。具体的な活動としては、家庭内や隣近所とのめごとなど幅広い分野にわたる人権相談、講演会・座談会など人権尊重の思想を広めるための啓発活動、人権侵害の疑いのある事案についての調査・事案に応じた処理などがあります。

人権擁護委員は、人権の擁護という仕事に理解をもち、最もふさわしい人として市町村長(特別区を含む)から推薦された人に対し、法務大臣が委嘱しています。全国で約一万四千人います。

三島町では、山田敏郎さん(鳥越)と平原慶子さん(藤川)が活躍しておられます。



あわせは 明るく正しい 選挙から

三島町選挙管理委員会

歯の健康 一口メモ 42

小学2、3年までは親が磨いてあげよう

4、5歳までにほぼ100%の子どもの虫歯ができますが、1人当たりの虫歯の本数や虫歯の程度は、昭和40年代からずっと減り続け、程度も軽くなってきています。また、初めて虫歯になる年齢も2歳から3歳、3歳から4歳へと遅くなってきています。これは、若いお母さんたちが、子どもの虫歯予防に熱心になってきたためです。

子どもの虫歯予防の第一は、歯磨きをしっかりとすること。小さいときから自分で歯磨きの習慣をつけることは大切ですが、小学生低学年ころまでは自分では完全に磨ききれません。

そこで、1日に1回は親が磨いてあげたいもの。

子どもを仰向けに寝かせて、膝枕をしてやると、口の中がよく見えます。小児用の歯ブラシの中から使いやすいものを選び、歯垢は粘り気があるので、ある程度力を入れて同じところを10回から20回磨きます。歯と歯の間は、デンタルフロスという糸で数回磨くとよいでしょう。

そして、1週間に1回程度、歯垢検知液（顕示液）を歯に塗って、よく磨けていないところをチェックすれば申し分ありません。

三島町健康な歯づくり推進委員会



保健行事の お知らせ



Table with 3 columns: 対象 (Target), 内容 (Content), 日時 (Date/Time). Rows include birth date ranges and specific health events like '三種混合I-③' and '乳児相談'.

※ 会場はいずれも保健センターです。 ※ 3~4か月乳児相談の時、神経芽細胞種検査セットをお渡しいたしますので、必ずおいで下さい。

三島町の行政相談委員は、遠藤鐵四郎さん（鳥越）です。国に対する苦情等を受け付ける皆さんの身近な行政相談窓口の一つとしてご利用ください。 ☎46・5614

2月は「相続登記はお済みですか」月間です。 新潟県司法書士会 ☎025・228・1589



2月は「相続登記はお済みですか」月間です。 新潟県司法書士会 ☎025・228・1589

「アートプロデュース講座」基礎技術編参加者募集！ あなたも舞台づくりを体験してみませんか？



募集

これから携わりたいと思ってる方にお薦めしたい講座です。 日程 2月27日(出)・28日(回) 3月2日(火)・4日(休) 6日(出)・7日(回)

ニカ新潟'99は、信濃川テクノポリス圏域をはじめとする県内外の機械及び電子機器等を中心とした工業製品を一堂に展示し、その技術水準を広く紹介する技術情報発信の場であるとともに、産地技術の振興、技術交流、新製品の開発、PR、受発注の促進を図ることを目的に開催されます。

納税メモ

1月の町税等の口座振替は1月27日(水)、納期限は2月1日(月)となります。期限内完納にご協力ください。

図書券が当たる 広報クイズ

【問題1】

今年の干支は12支の4番目ですが、それは、どんな動物でしょうか。

- ①いぬ ②さる ③うさぎ



【問題2】

4月に完成予定の雇用促進住宅（サン・コーポラス三島）の間取りは

- ①2LDK ②3DK ③4K

◎応募方法

下記要領で、1月29日(金)（消印有効）までにお申し込みください。正解者の中から5名様に図書券をお送りします。

940-2392

三島町役場 企画調整課内 広報クイズ係

はがき(表)

- (1)クイズの答え (2)住所 (3)氏名 (4)年齢 (5)電話番号 (6)広報紙についてのご意見・ご質問など

はがき(裏)



役場から

1年間よろしく 大字区長さんを紹介！

平成11年の各大字区長さんが次のおり決まりました。

- 鳥越 中村 康平 七日市 青柳 三夫 上岩井 佐藤 三郎 吉崎 小林 誠三郎 脇野 河内 武一 中野 片桐 和男 新保 片桐 昭一 大河根 片桐 善雄 瓜生 小川 安榮 蓮花寺 丸山 和夫 中永 難波 新一 上条 名古屋 忠雄

- 逆谷 齋藤 功 氣比宮 西原 武志 藤川 倉重 幸雄 宮沢 小熊 稔

確定申告特別相談日のご案内

税務課 内線253

平成10年分に係る所得税の確定申告が2月16日(火)から3月15日(月)まで受け付けられます。

申告を前に役場税務課では、医療費控除(領収書の枚数が多いもの、控除に該当する不明な領収書がある方)や住宅取得等特別控除を受けた方について、時間がかかると思われますので、事前相談会を次のとおり行いますのでご利用ください。

●時間 8時30分~17時

●期日 2月9日(火) 10日(水) 12日(金)

あなたの未来を応援する国民年金 住民課 内線242



お知らせ

納め忘れの保険料は、早めに納めましょう。

ハイ、県くらしのダイヤルです

県消費生活センター ☎025・285・7000

- 1月11日~18日 「自己破産は最後の手段」
- 1月18日~25日 「消費生活相談事例」
- 1月25日~2月1日 「多重債務のトラブル」
- 2月1日~8日 「弁護士を頼みたいとき」
- 2月8日~15日 「整理屋」
- 2月8日~15日 「低金利時代の経済と暮らし」

俳句 紅葉吟社

山茶花や昔ながらの門構へ 柳橋 比呂志 暮麦打って隣に配る冬至かな 難波 千代女 短日や何する事もなく暮る 結城 老松 山茶花の囲われて又一盛り 丸山 義広 池の鯉水面しずかに冬ごもり 木戸 忠津 小さくとも老のしあわせの玉 中村 遊雲 空つ風紅葉の見頃散らしゆく 遠藤 カズ 広重もゴッホも餓餓煤払う 原 遊子 山茶花や我家に度る雨の午后 小林 終子 全身を預けさつたる冬至風呂 桜井 羊子 胎内に起請文あり暮早し 大滝 著風



ダイヤル案内 ガス企業団 42-2671 与板郷消防署(斉場) 72-2572
 水道企業団 72-2259 みしま交流センター 42-2223
 みしま中央会館 42-2222 三島町体育館 42-2756

CALENDAR

1月 JANUARY

16 土 第44回書初め展 9:00~20:00 町体育館 (15日~19日)

17 日 防災とボランティアの日

18 月 いきいき糖尿病教室 9:00 保健センター

19 火 新保なかよしクラブ 9:00 新保センター
あそびの教室〈にこにこクラブ〉9:30 中央会館
心配ごと相談所 13:30~15:30 中央会館

20 水 高齢者リハビリ 9:00 保健センター
りんごクラブ 9:30 保健センター

21 木 おばあちゃんの料理教室 9:30 逆谷集落センター
リハビリ 13:00 みしま園
母子手帳交付日 13:30~13:45 保健センター

22 金 与板地区プレイ教室 9:00 与板町
女性セミナー 13:30 中央会館

23 土

24 日 全国学校給食週間 (~30日)



25 月

26 火 文化財保護デー
鳥越いきいき教室 9:00 鳥越南集会所
おばあちゃんの料理教室 9:30 気比宮集落センター

27 水 町民税(振替日)
国民健康保険税(振替日)
第54回国民体育大会冬季大会 (~31日)

28 木 リハビリ 13:00 デイサービスセンター

29 金 与板地区プレイ教室 9:00 与板町
絵手紙 13:30 中央会館

30 土

31 日 町スポーツ少年団育成母集団研修会
8:30~12:30 交流センター

2月 FEBRUARY

1 月 生活習慣病予防週間(~7日)
出稼労働者福祉推進旬間(~10日)

2 火 あそびの教室〈にこにこクラブ〉9:30 保健センター
心配ごと相談所 13:30~15:30 中央会館

3 水 高齢者リハビリ 9:00 保健センター
りんごクラブ 9:30 保健センター

4 木 おばあちゃんの料理教室 9:30 下河根川センター
リハビリ 13:00 みしま園
母子手帳交付日 13:30~13:45 保健センター

5 金 与板地区プレイ教室 9:00 与板町

6 土 第6回町民スキーのつどい 7:15
カガンスキーパーティ(津南町)

7 日 北方領土の日

8 月 おばあちゃんの料理教室〈吉崎〉9:30 保健センター

9 火 鳥越いきいき教室 9:00 鳥越南集会所
あそびの教室〈ひよこクラブ〉9:30 保健センター
〈医療費控除・住宅取得特別控除のある方へ〉
確定申告特別相談日① 8:30~17:00 役場
すこやか健康運動講座〈講演会〉13:30 交流センター

10 水 〈医療費控除・住宅取得特別控除のある方へ〉
確定申告特別相談日② 8:30~17:00 役場

11 木 建国記念の日

12 金 〈医療費控除・住宅取得特別控除のある方へ〉
確定申告特別相談日③ 8:30~17:00 役場

与板地区プレイ教室 9:00 与板町
おばあちゃんの料理教室 9:30 鳥越センター

女性のための健康相談(予約制)

2月3日(水) 午後1時30分~4時
長岡保健所2階 予約 ☎33-4931

※1月27日(水)〆切

中高年に役立つテレホンサービス

1月18日(月)~31日(日)「隣接地の境界線を明確にするには」
2月1日(月)~15日(月)「確定申告について」 ☎025-281-5550 24時間年中無休

生活データファイル

人口と世帯
1月1日現在:()内は12月1日との比較
人口 7,328人 (+5) 男 3,532人 (+6)
女 3,796人 (-1)
世帯数 1,984世帯 (+2)

人口動態 12月中
出生 5人 死亡 6人
転入 15人 転出 9人

家庭ごみの収集量 12月中
燃やすごみ 140,710kg 資源ごみ 67,900kg
燃やさないごみ 15,350kg 大型ごみ 13,210kg
合計 237,170kg

気象 12月中:()内は観測日
平均気温 5.7℃ 最高気温 14.0℃ (16日)
降水量月計 168.5mm 最低気温 0℃ (4・10・11・18日)
平均湿度 82% 最大風速 25m/s (20日)

天候 12月中:観測は午前9時
晴れ 6日 曇り 15日
雨 9日 雪 1日

消防出動状況
12月中 10年累計 前年同月累計 前年同月対比
0件 1件 1件 0%

救急出動状況
12月中 10年累計 12月中累計 10年累計
救助人数 救助人数
負傷 3件 16件 0人 0人
交通 0件 22件 0人 2人
急病 9件 64件 0人 0人
その他 5件 28件 0人 1人
合計 17件 130件 0人 0人

交通事故発生状況
12月中 10年累計 前年同月累計 前年同月対比
件数 1件 22件 25件 -12.0%
死者 0人 1人 0人 -%
傷者 1人 27人 33人 -18.2%
飲酒運転
検挙者数 0人 0人 13人 -100%

●募集小間 全125小間
●申込期限 5月31日(月)
●看護力再開発講習会及び再就業相談会開催のご案内
新潟県看護研修センター内
新潟県ナースセンター
☎025-2333-6011
未就業期間が長く、再就業に不安を感じている方、また現在就業している方でも業務に必要な知識や技術を習得したい方など多数のご参加をお待ちしています。
〔看護力再開発講習会〕
●日程 2月17日(水)・18日(木)
24日(水)・25日(木)
26日(金)
●場所 新潟県看護研修センター(新潟市川岸町2-11)
●内容 講義と病院実習
●申込期限 2月8日(月)

〔再就業相談会〕
●日時 2月26日(金) 午後1時~3時
●場所 新潟県看護研修センター
●内容 採用条件説明等
●申込期限 2月22日(月)
新潟のちのちの電話相談員養成講座(第17期)受講者募集!
☎/FAX 025-229-5677
※申込受付 月曜日~金曜日 午前10時~午後5時
孤独の中にあつて、助けを求めている人のよき相談相手になってくださる方、24時間体制が実現した今、深夜帯の当番がとれる方、あなたの協力をお待ちしています。
〔募集概要〕
●養成(訓練)期間 平成11年4月~(1年間)

※毎週木曜日 18時30分~(2時間)
●養成(訓練)場所 旧新潟県社会福祉会館(新潟市東中通1-86)
●受講資格(年齢) 23歳以上(61歳まで)
●定員 50人
●受講料 25,000円(分納可)
※宿泊研修費として別途1万円
●申込〆切 2月20日(土)
※必要書類・申込方法等くわしいことはお問い合わせください。
新潟・北東アジア経済会議第7回環日本海新潟実務式のご案内
☎025-285-5511 県庁国際交流課
(内線2129・2219)
世界は、経済のグローバル化

に対応するため、EU統合や北米自由貿易協定締結、APEC設立など多国間協力の時代を迎えています。
日本海大交流時代という新たな時代の創造と北東アジア地域の発展を目指し、標記会議を開催します。
●期日 2月8日(月)~10日(水)
●会場 ホテル新潟
※参加申込〆切 1月29日(金)
国際協力 地球市民教養講座(4回シリーズ)参加者募集!
(参加無料)
新潟県国際交流協会
☎025-285-6020

〔第2回〕
●テーマ「新潟県民の国際協力活動(実例報告)」
●日時 1月23日(土) 14時~
●会場 新潟ユニゾンプラザ
〔第3回〕
●テーマ「新潟県民のNGO活動(実例報告)」
●日時 1月30日(土) 14時~
●会場 新潟ユニゾンプラザ
〔最終回〕
●日時 2月6日(土)15時30分~
●会場 ホテル新潟
●講演「NGOの将来」
●定員(36名)になり次第締め切ります。